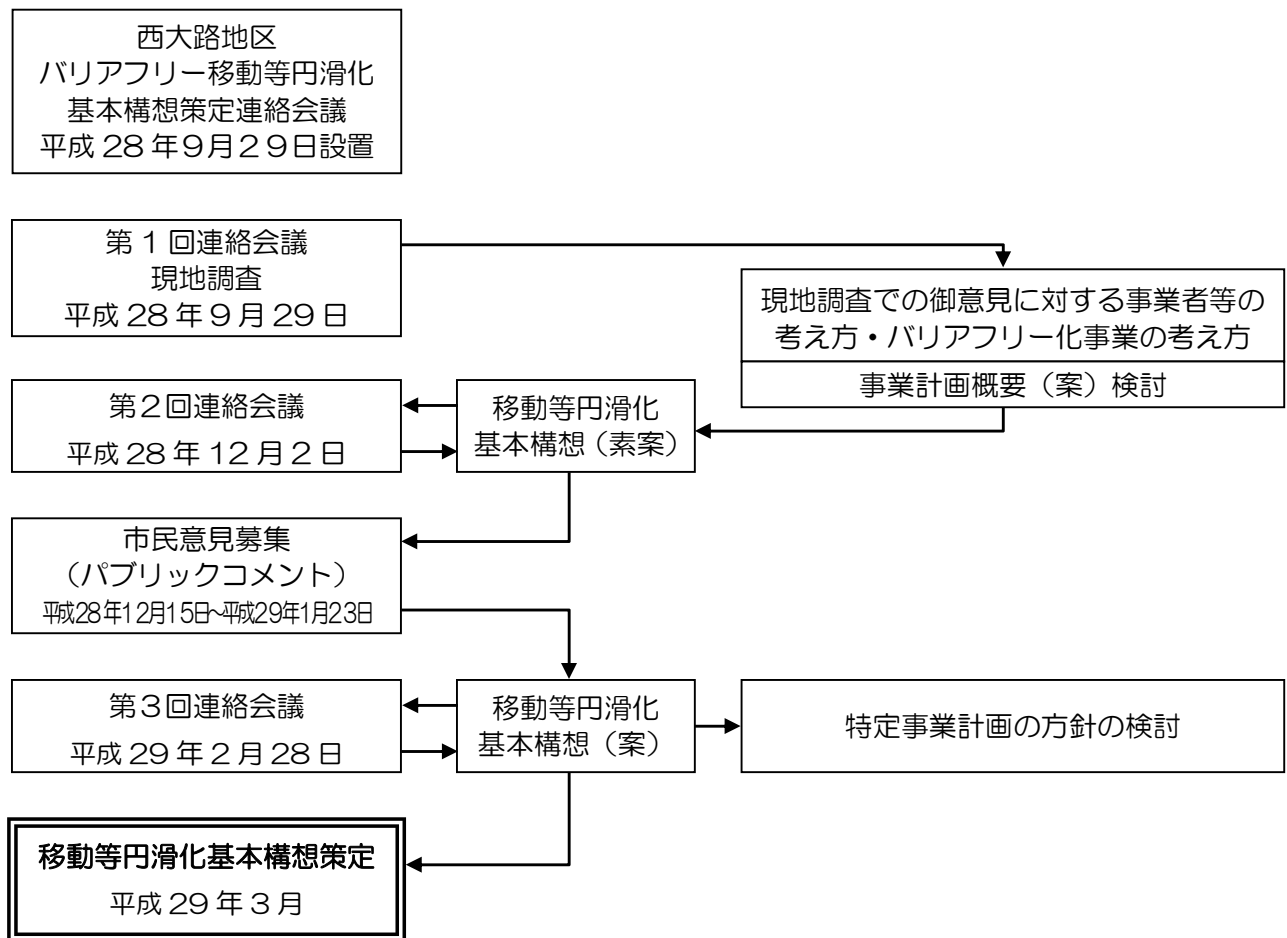


平成 28 年度のバリアフリーに 関する取組について

1 「西大路地区バリアフリー移動等円滑化基本構想」



2 第1回「西大路地区バリアフリー移動等円滑化基本構想策定連絡会議」〔現地調査〕の概要

(1) 調査の概要

実施日：平成28年9月29日(木) 10:30~16:00

参加者：総数69名

班別：駅1班：調査員17名

駅2班：調査員17名

道路1班：調査員12名

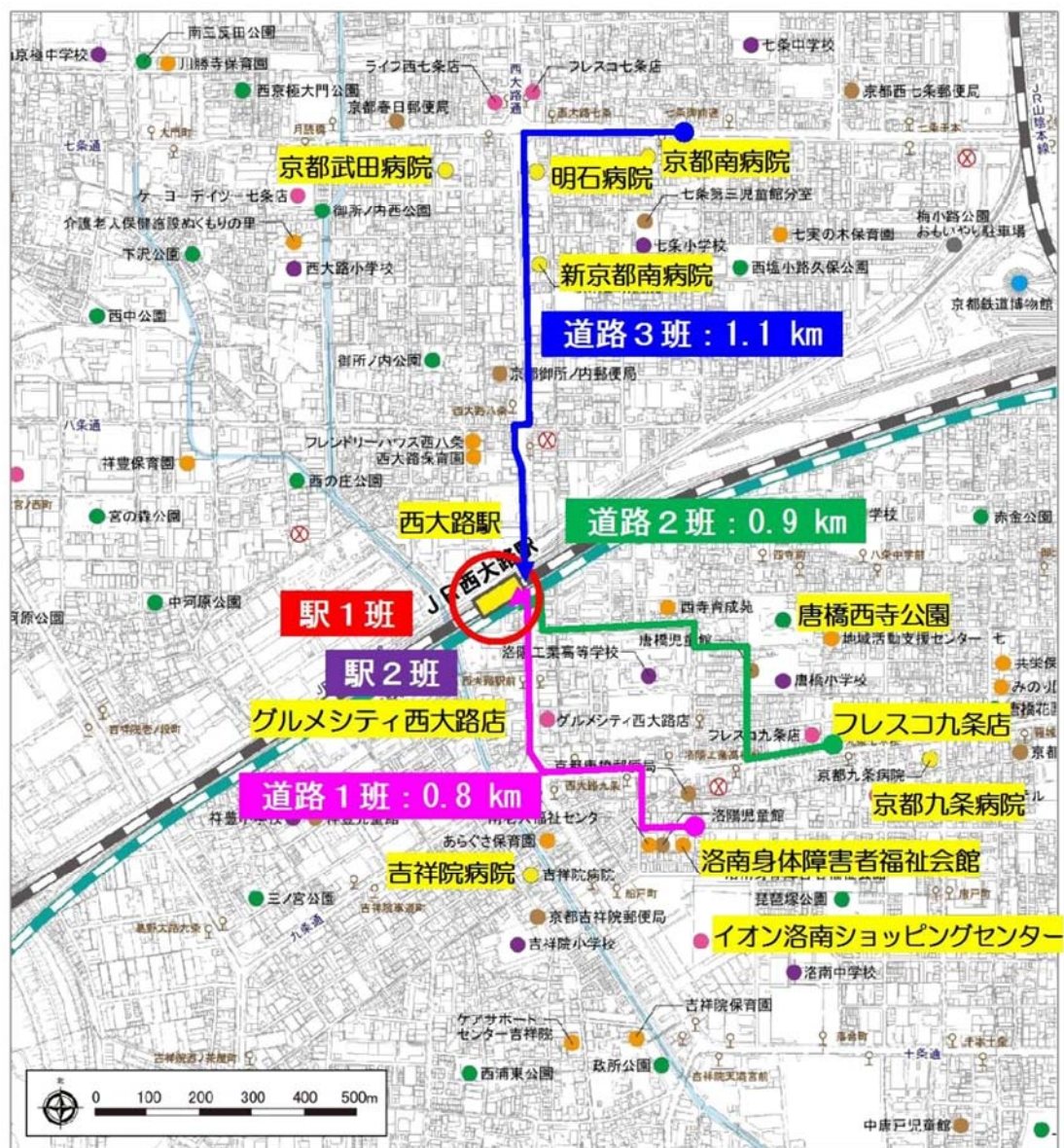
道路2班：調査員13名

道路3班：調査員10名

※随行者含む

【駅1班・駅2班・道路1班・道路2班・道路3班】

施設名：生活関連施設候補



(2) 調査の状況

駅1班



駅2班



道路1班



道路2班



道路3班



(3) 意見交換の状況



道路のバリアフリー化（京都地区）

- 平成18年3月に「京都地区道路特定事業計画」を策定
- この「特定事業計画」に基づき、順次、歩道の段差や勾配の改善等の整備を実施
- 平成26年度から整備に着手した「京都駅八条口駅前広場整備事業」に合わせて、平成28年度に八条通の歩道のバリアフリー化を実施
- これにより、京都地区で選定したすべての生活関連経路のバリアフリー化が完了



京都駅八条口駅前広場整備事業

- 京都駅八条口駅前広場は、東海道新幹線の開業以来、基本的な形は変わっておらず、歩行者、観光バス、タクシー等が混雑しているとともに、バス停が分散していることにより、利用者にとって分かりにくくなっていた。
- このため、関係者と検討を重ねたうえで、平成26年度から歩行空間の確保、バス停等の集約化、エレベーターの新設による段差解消等の整備を実施し、平成28年12月にグランドオープンを迎えた。



整備前



整備後

京都駅八条口駅前広場整備事業

整備概要

增刊

限られた空間を有効に活用するため、
機械式地下駐輪場を整備

西側：八条西洞院 2基
東側：アバンティ前 1基
駐輪台数 612台(東西3基の合計値)

併せて平面式のまちかど駐輪場も整備
駐輪台数 約240台

(合計駐輪台数 674台→約852台)

机点広場

交通結節機能の向上と賑わい溢れる京都の玄関口となるよう、拠点広場（デッキ）を整備

南北自由通路に直結し、
路線バス乗降場に
エスカレーター等により直接
アクセスが可能

タクシー降り場

タクシー降り場を乗り場（西側）と分離し整備
（タクシー降り場
3→5台）

送迎サービス

パーキングチケット駐車場を廃止し
障害のある方や一般車及び送迎バスの
ための乗降スペースを整備

送迎バス乗降場スペース	3→3台
障害のある方用スペース	0→2台
一般車乗降場スペース	0→5台

タクシー乗り場

タクシ一乗り場と待機場を
降り場（東側）と分離し整備

駅前広場入口付近にて路線バスや一般車等と輻輳することを解消

タクシ-乗り場	3 → 4台
タクシ-待機場	6 6 → 5 9台

改訂バリエーション

利用者に分かりやすく、
鉄道と乗り継ぎやすい
配置とするため、
分散しているバス停を
できる限り駅正面の
八条通沿いに集約

観光バス乗降場・サンクンガーデン

道路上でタクシーや一般車等と
混み合うことを避けるため、
現在の駅正面からアバンティ前に
規模を広げて移設（6台→12台）

隣接するサンクンガーデンは、
修学旅行生等の団体客が
バスを待つスペースとしても
ご利用いただけるよう整備



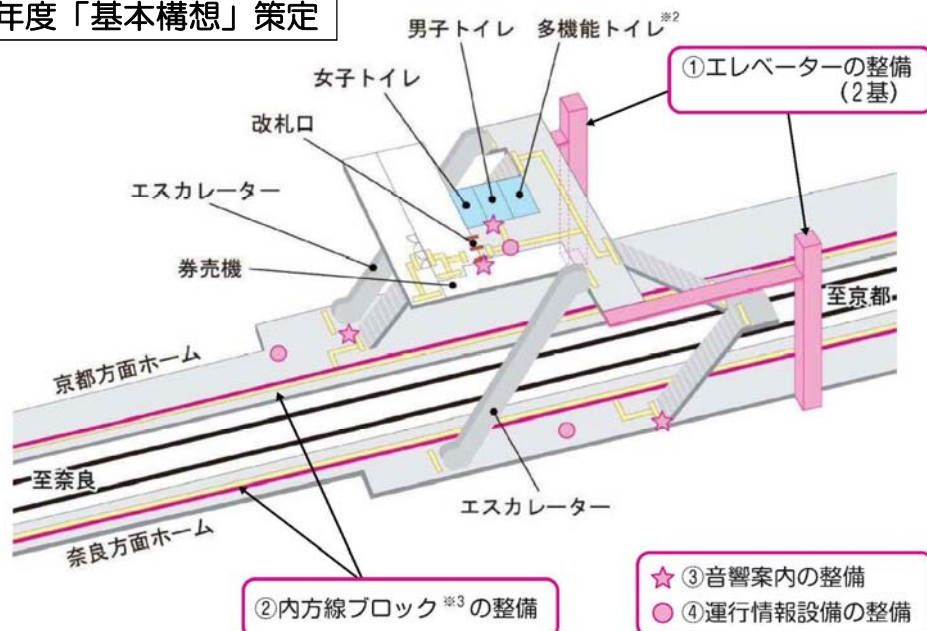
JR藤森駅（JR西日本）【平成28年3月完成】

○解消すべき設備

- ・改札階からホーム階への移動手段が階段又は車いす対応エスカレーターのみ
- ・文字情報，音声情報，内方線ブロックが整備されていない。



平成25年度「基本構想」策定



JR藤森駅（JR西日本）【平成28年3月完成】



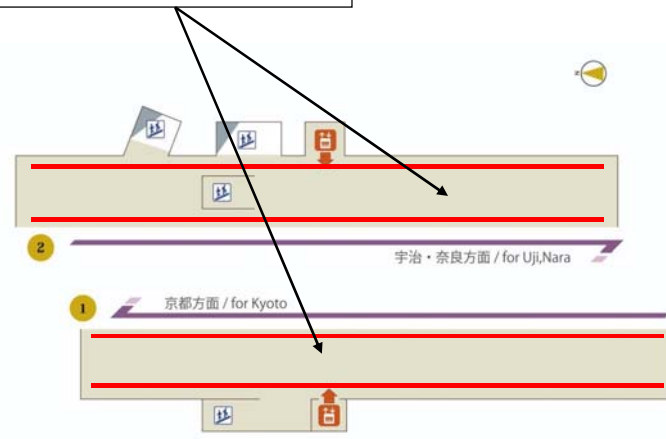
稲荷駅（JR西日本）【内方線ブロック，平成28年9月完成】

○解消すべき設備

- ・ 段差解消等のバリアフリー化は整備済（平成20年度完了）。
- ・ ただし，内方線ブロックが整備されていない。



内方線ブロックの新設



向島駅（近鉄）【内方線ブロック，平成29年2月完成】

○解消すべき設備

- ・ 段差解消等のバリアフリー化については整備済（平成17年度完了）
- ・ ただし，内方線ブロックが整備されていない。



内方線ブロックの新設



西院駅（阪急）【平成29年3月末 東側整備完了予定】

○解消すべき課題

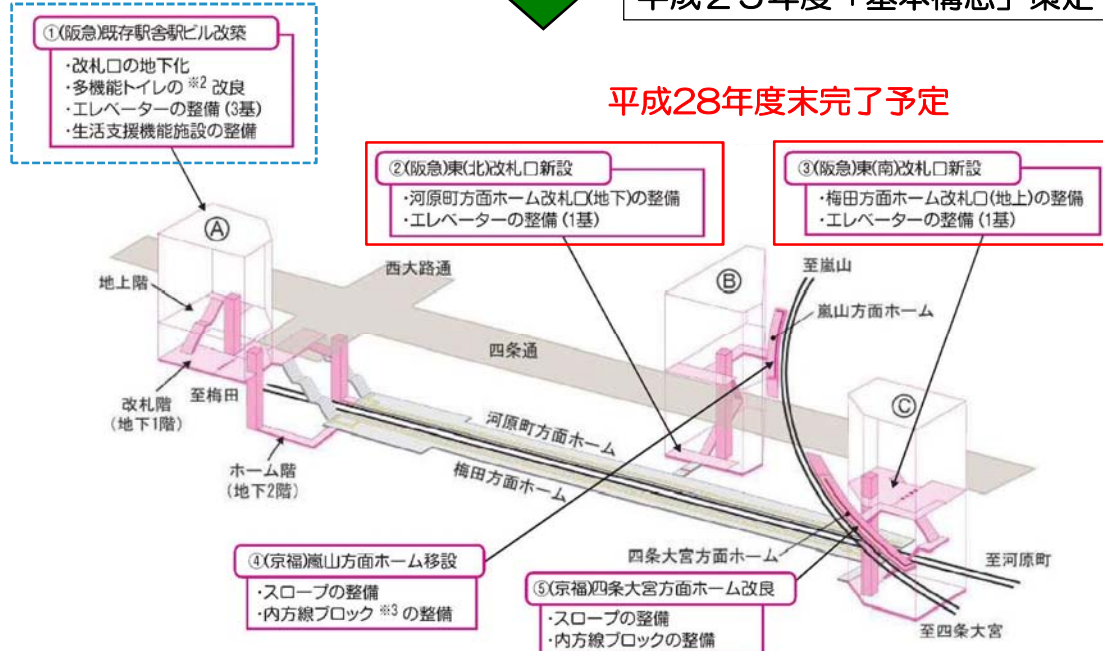
- ・改札階からホーム階への移動手段が階段又は階段昇降機のみ
- ・阪急・京福の乗継駅の1つでありながら、移動距離が長く、乗継が不便

平成31年度末完了予定



平成25年度「基本構想」策定

平成28年度末完了予定



西院駅（阪急）【平成29年3月末 東側整備完了予定】



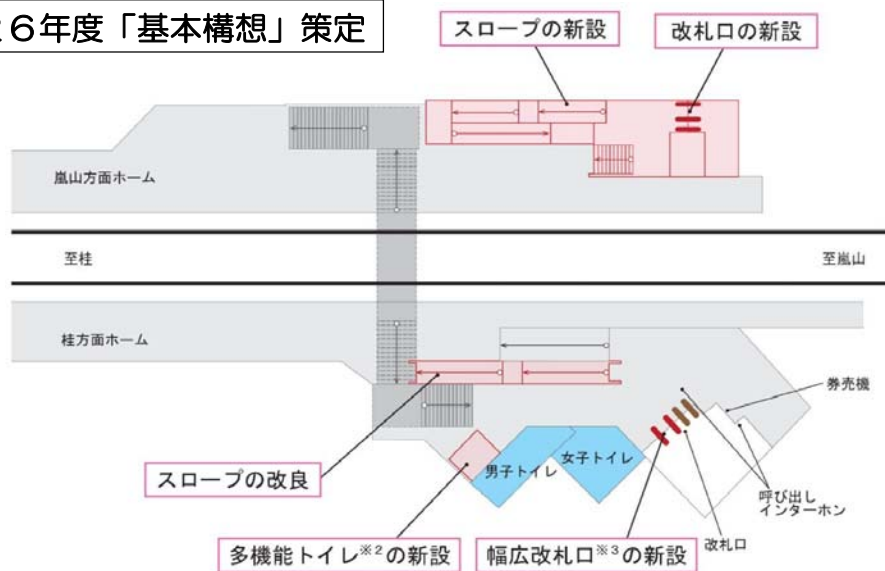
上桂駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】

○解消すべき課題

- ・桂方面ホームにはスロープがあるが、基準以上の勾配となっている
- ・嵐山方面ホームには階段のみの地下通路を通る必要がある
（ただし、駅員呼び出しにより構外スロープからの入出場が可）
- ・多機能トイレがない。



平成26年度「基本構想」策定



上桂駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】



上桂駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】



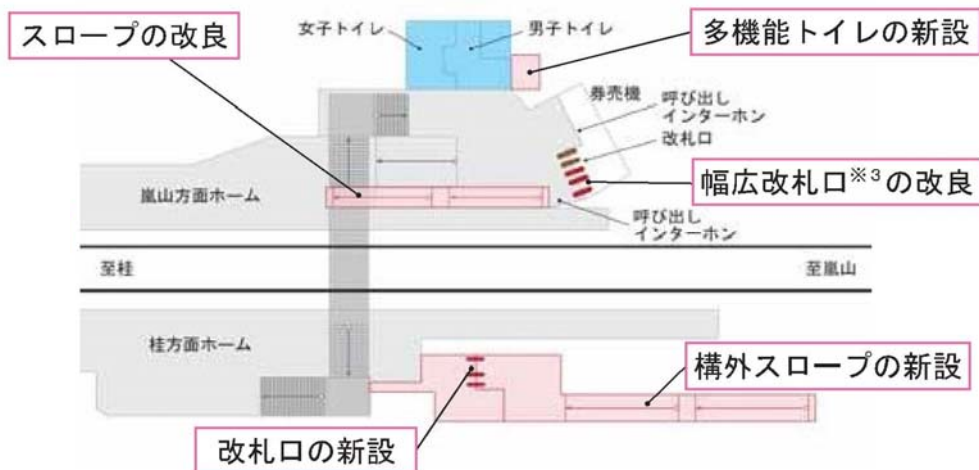
松尾大社駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】

○解消すべき課題

- ・嵐山方面ホームにはスロープがあるが、基準以上の勾配となっている
- ・桂方面ホームには階段のみの地下通路を通る必要がある
（ただし、駅員呼び出しにより構外スロープからの入出場が可）
- ・多機能トイレがない。



平成26年度「基本構想」策定



松尾大社駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】



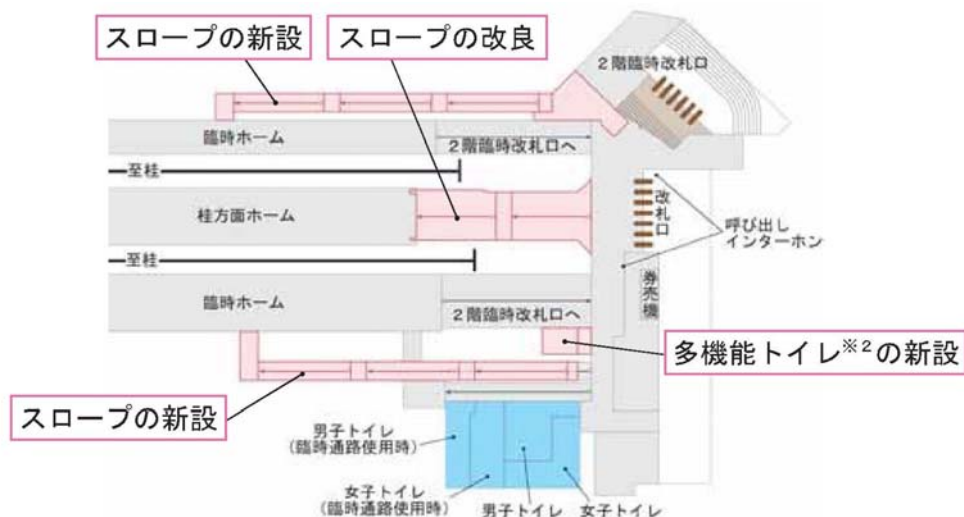
嵐山駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】

○解消すべき課題

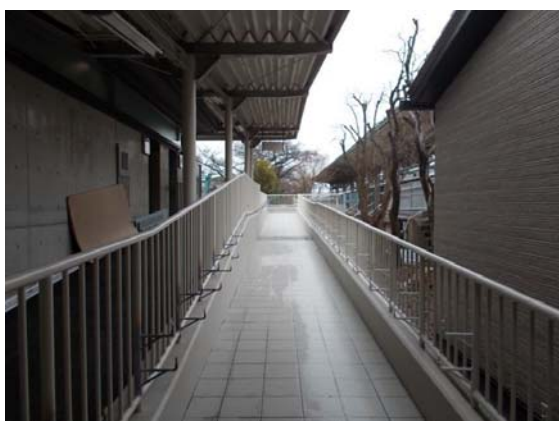
- ・桂方面ホームにはスロープがあるが、基準以上の勾配となっている
- ・多客時に使用する臨時ホームにはスロープがない
- ・多機能トイレがない。



平成26年度「基本構想」策定



嵐山駅（阪急）【平成29年3月末完了予定】

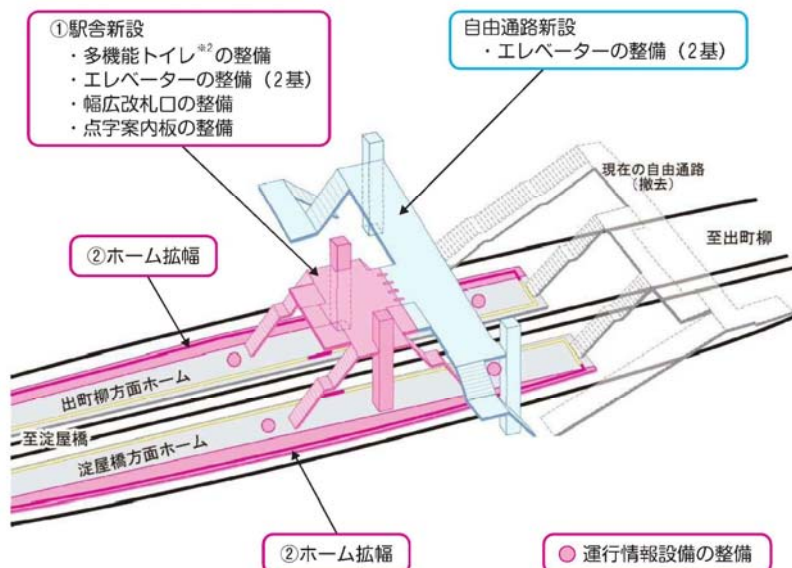


深草駅（京阪）【平成28年3月末完成】

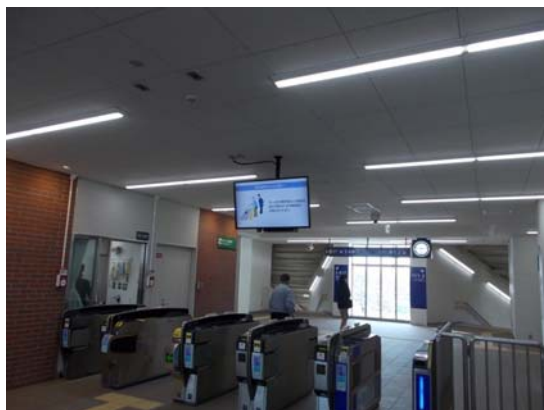
○解消すべき課題

- ・改札階からホーム階への移動手段が階段のみ
- ・文字情報，幅広改札，点字案内板等がない。
- ・多機能トイレがない。

平成25年度「基本構想」策定



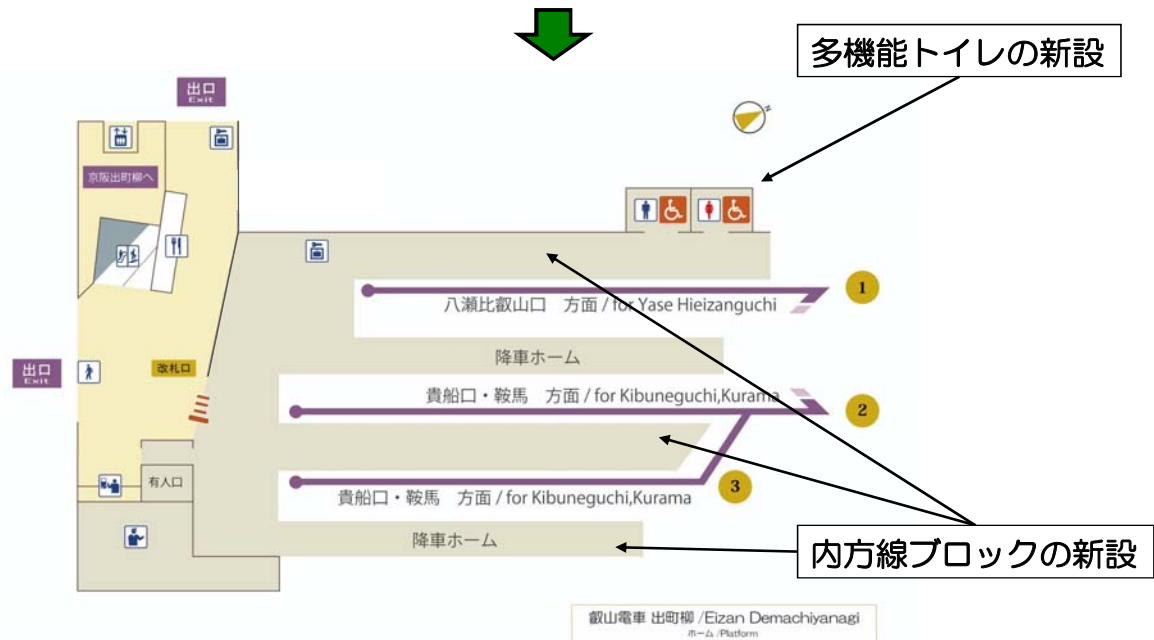
深草駅（京阪）【平成28年3月末完成】



出町柳駅（叡山電鉄）【事業者単独整備事業】

○解消すべき課題

- ・ 1万人／日以上の利用者があるが、ホームが狭く、内方線ブロック等の転落防止対策が実施できていない。
- ・ 車いす対応型トイレはあるが、オストメイト対応設備等がある多機能トイレとなっていない。



出町柳駅（叡山電鉄）【平成29年春完了予定】



— 内方線設置予定箇所

